

# 広島県中小企業団体中央会 2023年1月分情報連絡員一覧票

## (食料品)

### ●食料品

#### 中国醤油醸造協同組合

1月の出荷量は前月比31.7%減少、前年同月比3.0%増加。売上高は前月比31.6%減少、前年同月比4.1%増加となった。

#### 広島県東部菓子商工業協同組合

原材料（特に卵）などの諸経費の値上がり、収益を圧迫し売上げが上がっても収益が出ない。従業員確保にも困っている声をよく聞く。

## (繊維工業)

### ●繊維工業

#### 一般財団法人広島県織物工業会

- ・年明け以降も販売数量は減少。今期も前半は良くない状況
- ・電気代等のコスト増、在庫負担増により収益は良くない状況
- ・コロナ融資の返済も始まり資金繰りの悪化も懸念される

## (木材・木製品)

### ●木材・木製品

#### 広島県木材協同組合連合会

##### 【全国】

- ・令和4年12月の新設住宅着工戸数は67,249戸で前年同月比▲1.7%、季節調整済年率換算値では846千戸(前月比+0.5%)となった。利用関係別では、持家は19,768戸で前年同月比▲13.0%、貸家は26,845戸で+6.4%、分譲住宅は20,200戸で+1.4%、また木造住宅は37,378戸で対前年同月比▲10.5%であった。
- ・住宅着工動向としては、分譲は先月の減少から再び増加に転じ、貸家が増加を維持しているものの持家の減少は13ヵ月連続となり、全体では3ヵ月連続の減少となった。また、木造住宅を見ると4月以降9ヵ月連続の減少となっている。

##### 【広島県】

- ・今年12月の着工戸数は1,115戸で、対前年同月比▲38.7%、うち持家は392戸で▲14.6%、貸家は360戸で▲50.3%、分譲は363戸で▲41.2%であり、県全体の住宅着工動向は前年同月比が5ヵ月連続の減少となった。
- ・木材価格は落ち着きが見られ始めているが、その他の資材の高騰が住宅価格を押し上げており、特に持家の新規受注が進んでいないとみられる。取り扱う物件の種別、在庫状況で事業者ごとにばらつきはあるが、プレカット工場では今後の稼働率を不安視する声もある。物価高、為替状況、金利動向など社会状況を含め今後の受給に注視する必要がある。

### ●出版・印刷・同関連

#### 広島県印刷工業組合

今年の新年互礼会は例年250名のところ170名ほどだった。

直接会って会話できることが当たり前ではなく、貴重な財産と思える今を大切にしていきたいと思う。

## (化学・ゴム)

### ●工業用ゴム製品

#### 中国ゴム工業協同組合

消費者物価の上昇が生産者物価に追いつかない限り賃上げは難しい。

中国の消費性向が下がり始めており、コロナから回復しても従来と同様に捉えることはできない。

売上高1割減少でも継続可能な体質が求められる。

### ●プラスチック製品製造業

#### 広島県プラスチック工業会

- ・諸材料の高騰が事業採算を大きく圧迫している。
- ・自動車関連は回復傾向が見られるが、変動幅が大きく不透明感が強い。

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和5年01月 2,114 m<sup>3</sup> (対前年比 98.4%)

令和4年12月 2,707 m<sup>3</sup>

令和4年01月 2,149 m<sup>3</sup>

・令和4年度想定数量

780,000 m<sup>3</sup>

(鉄鋼・金属製品)

●金属製品

広島金属工業協同組合

- ・業界動向は基本高位安定。受注状況は国内海外ともに好調で納品が追いつかず注文残が増加している。
- ・エンジンの調達問題が再燃しており、期末に向け増産をかけるうえでマイナス要因となっている。
- ・主要取引先の部品調達不安による生産下振れが、今後想定されるリスクと言える。

●鉄鋼業

軋鉄鋼協同組合連合会

材料費、燃料費、電気料金の高騰が高止まり状況で、困惑しているが、若干為替レートが円高に振れたため、仕入れ価格に影響が出ることを期待しているが時間がかかりそうで、我々中小企業の経営の圧迫は、継続すると思われま。

(一般機器)

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

日工会の1月26日発表の12月工作機械受注実績は前年同月比+0.9%の1405億4400万円と3ヶ月ぶりの増加となった。1400億円を超えるのは2ヶ月ぶり。外需が牽引、内需は力強さに欠く。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合 (電気機械器具)

新規受注はやや鈍化しているものの、増加していた受注残により、3月までは高稼働が続く見込であり、売上は前月比5%増加、前年同月比10%増加となった。

今後の動向は中国の動向によるが減少見込み。部品仕入状況は半導体が改善。

- ・中国の海外子会社のコロナ感染が課題
- ・大手より、賃金引き上げを発注単価に反映させると通知が来ている。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具 (自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は全体ではコロナによる半導体の供給問題は改善され、全体的には正常な水準に戻りつつある。

(1月度自動車国内販売動向)

全需は382千台、前年同月比+16.0%と5ヶ月連続で増加。(登録車は+10.8%、軽自動車は+24.7%と増加。)マツダ車も22.8%増と好転した。マツダ車の内訳は、登録車+21.8%(12.8千台)、軽自動車+27.2%(3.1千台)。

(12月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は1,287千台で、前年同月比+5.3%と5ヶ月連続で増加。マツダは+40.5%と、前年同月を2ヶ月連続上回る結果となった。欧州の全需は1,324千台で、前年同月比+16.6%と4ヶ月連続で増加。マツダは+19.3%と前年同月を11ヶ月ぶりに上回った。

中国の全需は2,455千台で、前年同月比▲11.9%と2ヶ月連続で下回った。マツダは同▲32.3%と21ヶ月連続で前年割れとなった。

(12月度自動車輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、前年比▲23.6%と6ヶ月ぶりの減少。

国内生産台数は、前年同月比▲7.1%と減産したが、全体的には今後回復基調にある。

## ●輸送用機械器具（造船）

### 中国地区造船協議会

県内、2500総トン以上の令和4年12月の船舶建造許可実績は1隻、4,530総トンであった。（前月5隻418,750総トン。前年同月2隻78,100総トン）なお、内訳は輸出船が1隻で、油槽船であった。

#### （一社）中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

#### （卸売業）

## ●卸売業（総合）

### 協同組合広島総合卸センター

- ・物価高を主因とする最終消費の伸び悩みから、全体的に売上は前年程度と回復に遅れが見られる。
- ・割増賃金率の引き上げに関し、ヒアリングした限りでは従来月60時間を超える残業が発生している従業員割合は低く影響は限定的とみられる。一方で当面の賃上げについては様子見とする企業が多い。

## ●卸売業（電設資材）

### 広島県電設資材卸業協同組合

今年も、業界では価格上昇、商品供給問題がまだ継続されそうである。

## ●卸売業（畳・敷物）

### 広島県藁製品商業協同組合

畳表の売上は、前月比89.3%、前年同月比99.7%と1月の取扱いはやや減少した。毎年1月は取扱いが減少するが、本年は特に厳しかった。

価格については外国産が円安の影響で上昇しているが転嫁は難しい。

年度末の取扱いはほぼ横ばいで推移する見込み

## ●卸売業（家具）

### リビズ株式会社

年始の売上げが伸びなかった。

#### （小売業）

## ●各種商品小売業

### 広島生鮮三品連絡協議会

1月度中央市場の取扱高は、水産部が前年並み、青果部が前年の1割増の実績となる。ただ飲食・宿泊業はコロナ第8波の影響が続いている。

生鮮小売業は、商品全般の値上げ効果もあり、売上回復傾向が続き、コロナ以前の水準まで回復する店舗も出ています。ただ利益率の低下傾向も見られ、利益額の回復が進まないとの声が聞かれる。

昨年後半から続く値上げラッシュの中、電機・ガス料金の高騰が負担になっている。特に、水産物取り扱い業者は冷蔵・冷凍の為に電気が欠かせないので、商品全般に加え経費面での負担増が加わり、利益確保策の難易度が増している。

### 協同組合三次ショッピングセンター

1月は降雪が続き各業種とも来店客数が大幅に減少した。小売業店は客数減少によって生じたスタッフの空き時間を利用し、来店困難な顧客への配達サービスを行うなど売上げ確保に努めた。

## ●家庭用電気機械器具小売

### 広島県電器商業組合

令和5年1月度販売実績 96%（前年同月比）AV商品93%、白物商品99%、薄型テレビ83%（内有機EL88%）、DVD83%、冷蔵庫86%、洗濯機98%、IHクッキングヒーター113%、エコキュート260%、エアコン104%、炊飯器93%、電子レンジ94%、掃除機159%

電気代の値上がりで、省エネ家電の需要が高まると、販売単価アップが期待されるが、物価高で消費は低迷。

#### （商店街）

## ●商店街（各種商品小売業）

### 呉本通商店街振興組合

1月に開店した大和寿司が組合に加入し、久々の新会員となった。

呉市のマンションが供給過剰と観測されているが、商店街の不動産業者によると、今後も呉市内で500戸程度のマンション建設の計画があるとのこと。建築費も高騰する中、需要がそこまであるか疑問である。

(サービス業)

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比▲15.1%、前年同月比▲3.9%
- ・車検場収入は、前月比▲16.5%、前年同月比▲4.0%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比▲7.1%、前年同月比▲5.7%

●広告業

広島県広告美術協同組合連合会

前年よりは若干稼働しているが、物価・資材の高騰により収益の減少が見込まれる。

●情報サービス

一般社団法人広島県情報産業協会

- ・季節的要因もあり若干下降気味。電子部品の入手難は解消傾向だが納期が長期化している。

(建設業)

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目合計について、1月度は前月比+21.8%、前年同月比+7.7%、前年累計各対比+3.3%と全て比較は上回ったが、この10ヶ月のペースでは全体で前年度比▲110%前後で着地見込み。年度末需要に期待し、昨年度並みまで上積みしたい。

福山地区電気工事業協同組合

・1月受付件数は前年度と比較して増加となったが、1月までの10ヶ月累計は前年比9割程度でとどまっている。

(運輸業)

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・1月の売上高は前月比では減少、前年同月比は増加。
- ・自動車関連は半導体不足の影響もあったが前年同月と比較すると荷動きは活発であった。
- ・軽油価格は原油価格、為替に大きな変動がなく据え置きであった。
- ・1月の売上高は数量は大幅に減少しているが、単価高騰によって増加した。

松永地区トラック事業協同組合

- ・1月の売上高は、対前年同月比では増加、対前月比では変化はなかった。
- ・新型コロナウイルスの感染者が減少傾向にあり、経済がもっと活発に循環してくれれば、貨物量も増え売上も伸びていくのだが、伸び悩んでいる。食品などは値上げラッシュとなっているが、運輸業も軽油価格の値上げを直ぐに運賃に転嫁できるようになればいいと思う。

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高齢化が進み船員不足の状態が続いており、若年船員が育っていない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・不動産市場については、事業所用地・建売建築素地不足により業者土地仕入れ価格の上昇が続いている。
- ・マンション販売については新築販売がやや鈍化している。中古マンションについては依然として販売価格が高値で推移している。